

Preparation for the USMLE

【単位数:0.5単位、授業7コマ】

1 科目責任者

早稲田勝久 教授(医学教育センター)

科目担当者

内藤宗和 教授(解剖学)

2 教育目標

(1) ねらい(I-7-c, II-3-c, III-2-c, III-5-c, III-9-b, III-10-c)

- ① 英語で“新しい医学・医療情報を探索”することができる。
英語で“医学、医療における客観的根拠を適切に探索しEBMを実践できる”。
- ② 英語で書かれた問題を正しく理解すると同時に、その要点を整理することを通じて、重要事項や問題点を抽出する力を養う。

(2) 学修目標

- ① 米国医師国家試験である United States Medical Licensing Examination (USMLE) STEP1に関する医学知識と医学英語スキルを身に付けることができる。

3 成績の判定・評価

(1) 総合成績の対象と算出法

	成績対象	割合	方法・コメント
小テスト	○	—	演習した項目に対する知識確認(AIDLE-Kを用いたテスト)

出席： 単位を修得するためには欠席率が3分の1を超えてはならない。

(2) 合格基準

評価対象において、不可がないこと(合否の2段階で判定)。

(3) 再試験・再評価の方法

不合格の場合は、補習又は追加レポートを課す。

(4) 課題（試験やレポート）へのフィードバック

各演習時に、その都度全員にフィードバックする。

4 教科書

書名	著者名	出版社	教科書として指定する理由
指定教科書なし			

5 参考図書

書名	著者名	出版社	参考図書とする理由
First Aid for the USMLE Step 1	Le, Tao 他	南江堂	USMLE STEP1の内容が詳しく解説されているため。

6 準備学習（予習・復習）

AIDLE-Kにアップされた資料を用いて予習する(1コマあたり0.5時間)。また、授業時間内にやり残した課題や十分に理解できなかつたところは、AIDLE-Kに掲載される授業資料を活用して復習する(1コマあたり約0.5時間)。

7 授業計画

(1) 講義の方法

演習課題に取り組む時間と、理解のポイントについての解説が中心となる。

(2) 講義の内容

課題と解説を通じて英語力を養う。課題は試験ではないため、間違いを恐れずに、自分で考えて答えることが重要である。解説を聞きながら自分の解答を訂正していくこと。学生からの質問に応える形でインタラクティブな講義を行う。